

社会科の学習について（第3学年）

1 社会科の目標

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 学習計画

1 学期	2 学期	3 学期
[歴史的分野] ●二度の世界大戦と日本 ◇第一次世界大戦と日本 ◇世界恐慌と日本の中国侵略 ◇第二次世界大戦と日本 ●現代の日本と世界 ◇戦後日本の発展と国際社会 ◇新たな時代の日本と世界 公民的分野] ●現代社会と私たち ◇現代社会の特色と私たち ◇私たちの生活と文化 ◇現代社会の見方や考え方	[公民的分野] ●個人の尊重と日本国憲法 ◇人権と日本国憲法 ◇人権と共生社会 ◇これからの人権保障 ●現代の民主政治と社会 ◇現代の民主政治 ◇国の政治の仕組み ◇地方自治と私たち ●私たちの暮らしと経済 ◇消費生活と市場経済 ◇生産と労働	[公民的分野] ●私たちの暮らしと経済 ◇市場経済の仕組みと金融 ◇財政と国民の福祉 ◇これからの経済と社会 ●地球社会と私たち ◇国際社会の仕組み ◇さまざまな国際問題 ◇これからの地球社会と日本

3 評価の観点 評価の資料

観 点	学習活動及び評価方法
知識 技能	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解する。調査や諸資料から課題解決に必要な様々な情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。 (ワークシートの取り組み状況、レポート等の作成、単元テスト、定期テストなど)
思考 判断 表現	社会的事象の意味や意義を、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする。 (ワークシートの取り組み状況、レポート等の作成、単元テスト、定期テストなど)
主体的に 学びに取 り組む態 度	社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決する。多面的・多角的な考察や深い理解を通じて育まれる我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 自己の学習過程を振り返り、自己の取り組みについて効率的な改善を行う、自己指導能力を身に付ける。 (各課題への取り組み状況、自主学習ノート、パフォーマンス課題、ループリック評価など)

